

事業シート

事業名		H28年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
外国青年招致事業		24,135 千円	千円	千円	千円	24,135 千円
教育部指導室						
根拠法令						
事業の目的・対象	外国青年を外国語指導助手（ALT）として採用し、中学校の英語指導、小学校外国語活動及び国際理解教育に活用する。					
事業の必要性	小・中学校ともに、外国語指導助手（ALT）を英語指導や国際理解教育の充実に有効活用している。英語、外国語活動、国際理解教育の充実のために外国語指導助手（ALT）の派遣が必要である。					
事業の内容	<p>市内全小中学校に外国語指導助手（ALT）の派遣 （平成28年度5人 20～25時間/週）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の児童生徒に対する発音指導及び英語教育教材の作成 ・小学校の外国語活動及び国際理解教育の指導の補助 ・中学校の英語指導の補助 <p>国際理解や国際交流にかかわる教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジングリッシュ ・英語の絵本の読み聞かせ等 					
コスト		人件費				
事業費 (H28年度決算額)	24,135 千円	職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
人件費	687 千円	担当正規職員	687 千円		0.1 人	
総 計	24,822 千円	嘱託職員	千円		人	
		再任用 (7R)	千円		人	
		再任用 (ハ-7)	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
事業実績 (活動指標)	指標名	単位	H28年度	H27年度	H26年度	
	派遣する小・中学校数	校	39	39	39	
成果目標	市内すべての小・中学校に派遣し、英語科、外国語活動においてより多くの時間を外国語指導助手を活用した授業を行うことを目標とする。					
事業の課題、 今後の方向性等	各校とも、外国語指導助手（ALT）の派遣期間が限られていることと、今後小学校に英語が教科として実施予定で授業時数が増加することもあり、外国語指導助手（ALT）の活用時間数の増加も見込まれることから更に増員していくことが望まれる。					
特記事項						